

県の動き 1

「まちの保健室」のご案内

気軽に健康相談・健康チェック!

県では、交通が不便な地域や医療機関が少ない地域の方々が抱えているさまざまな不安や悩みを気軽に相談できる場として、県内4か所の郵便局に「まちの保健室」を開設しています。

「まちの保健室」は、学校の保健室の地域版です。健康に関する相談はもちろん、子育てや介護の相談などのほか、血圧や骨密度、体脂肪測定などの健康チェックも行っています。

健康相談や健康チェックは無料で、沖縄県看護協会の看護職(看護師・保健師など)が対応します。お気軽にお越しください。



骨密度測定の様子



令和5年度実施期間・実施郵便局

実施期間: 令和6年2月まで

時間: 10時~12時、13時~15時

実施郵便局	羽地郵便局(名護市)	毎週金曜日
	本部郵便局(本部町)	毎週水曜日
	与勝郵便局(うるま市)	毎週木曜日
	糸満郵便局(糸満市)	毎週火曜日



事前予約をおすすめします!

「まちの保健室」予約専用電話番号: 070-3161-8762

問い合わせ 国民健康保険課 電話: 098-866-2304 FAX: 098-866-2326

県の動き 2

「はたちの献血」キャンペーン

~その一歩が、だれかの一生になる。はたちの献血~



●若い世代の献血離れ

近年、少子高齢化で若い世代が減少している影響もあり、10代から30代までの献血者数はこの10年間で34パーセントも減少しています。このまま若年層における献血離れが進んでしまうと、血液製剤の安定供給に支障をきたすおそれがあるため、若い世代を含めた全ての世代の皆さまから、これまで以上のご理解とご協力が必要な状況です。

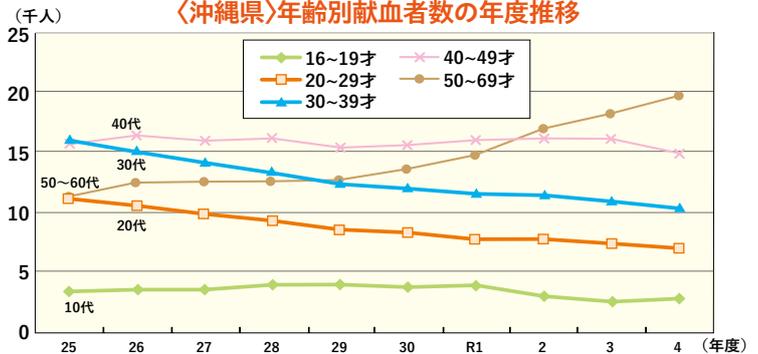
●「はたちの献血」キャンペーンを実施!

1月1日から2月29日までの2か月間、「はたち」を迎える若い世代の皆さまに呼びかけるとともに、広く県民の皆さまにも献血の重要性を周知することを目的として、「はたちの献血」キャンペーンを実施します。

多くの患者さんの病気やけがの治療に使われている血液製剤は、献血でご提供いただいた血液からつくられていますが、血液は人工的につくることも、

長期間保存することもできないため、日々多くの方々のご協力が必要です。ほんの少しの勇気で、命を救う大きな社会貢献ができる献血へぜひお越しください。

〈沖縄県〉年齢別献血者数の年度推移



くもじ献血ルーム
☎ 098-864-0368

ホームページ



採血バス
運行スケジュール
☎ 098-834-3201

ホームページ



問い合わせ 衛生薬務課 電話: 098-866-2055 FAX: 098-866-2723



募集

公立学校臨任教職員・非常勤講師

令和6年度の登録はこちらから▶

